



2024年5月27日

各 位

会 社 名 株式会社インバウンドテック
代表者名 代 表 取 締 役 東 間 大
社 長 執 行 役 員
(コード番号：7031 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O
専 務 執 行 役 員 金 子 将 之
管 理 本 部 長
(TEL 03-6274-8400)

(訂正) 2024年3月期 決算説明資料の一部訂正に関するお知らせ

2024年5月14日に発表した「2024年3月期 決算短信資料」の一部を訂正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

2024年5月27日に発表した「(訂正・数値データ訂正) 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)の一部訂正に関するお知らせ」の訂正の理由に記載の通りであります。

- (1) P/L サマリー (計画比、前期比)
- (2) B/S サマリー
- (3) 2025年3月期 通期業績予想

2. 訂正の内容

別紙をご参照ください。訂正箇所は赤い四角で囲んでおります。

以 上

(1) P/L サマリー (計画比、前期比)

【修正前】

P/Lサマリー (計画比、前期比)					INBOUNDTECH		
単位: 百万円	2024年3月期	2023年3月期	前年 差異	前年比	2024年3月期 (計画)	計画 差異	達成率
売上高	3,318	3,291	27	0.8%	3,453	△ 135	96.1%
売上原価	2,427	2,330	97	4.2%	-	-	-
販管費	560	566	△ 6	-1.1%	-	-	-
営業利益	330	394	△ 64	-16.2%	328	2	100.6%
営業外損益	△5	△4	△1	-	-	-	-
経常利益	324	390	△ 66	-16.9%	323	1	100.3%
特別損益	△4	-	△4	-	-	-	-
税引前利益	320	389	△ 69	-17.7%	-	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	204	254	△ 50	-19.7%	210	△ 6	97.1%

・ 前年同期 (2023年3月期) 比、0.8%増収、19.7%減益での着地

・ 今期については新型コロナ関連業務などの利益率の高いスポット業務がシュリンクする中、マルチリンガルCRM事業における新規案件開拓に注力することで売上・利益をカバーする形となった。営業アウトソーシング事業では大手携帯キャリアの委託業務が予想を上回る形で推移したことによる設備投資及び人材確保に加え、新規案件の撤退などから原価が大きく膨らむ形となり、売上高においては子会社のセグメント変更などもあり前期比で増収となったが、利益は減益での着地となった。

・ 2024年3月期 通期計画に対する売上高達成率は96.1%、営業利益は100.6%の着地

・ 第1四半期では利益率の高い案件により売上・利益を確保する形となり、第2四半期においては高利益率の案件が緩やかにシュリンクする中、官公庁等の入札案件の受注拡大などでカバー。下期においては本社移転、人材投資などにより費用は増加したが、年度末の駆け込み需要を取り込むことができたため、ほぼ予想通りの着地となった。

©Inbound Tech INC. All rights reserved. 9

【修正後】

P/Lサマリー (計画比、前期比)					INBOUNDTECH		
単位: 百万円	2024年3月期	2023年3月期	前年 差異	前年比	2024年3月期 (計画)	計画 差異	達成率
売上高	3,318	3,291	27	0.8%	3,453	△ 135	96.1%
売上原価	2,427	2,330	97	4.2%	-	-	-
販管費	560	566	△ 6	-1.1%	-	-	-
営業利益	330	394	△ 64	-16.2%	328	2	100.6%
営業外損益	△5	△4	△1	-	-	-	-
経常利益	324	390	△ 66	-16.9%	323	1	100.3%
特別損益	△4	-	△4	-	-	-	-
税引前利益	320	389	△ 69	-17.7%	-	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	208	254	△ 46	-18.1%	210	△ 2	99.0%

・ 前年同期 (2023年3月期) 比、0.8%増収、18.1%減益での着地

・ 今期については新型コロナ関連業務などの利益率の高いスポット業務がシュリンクする中、マルチリンガルCRM事業における新規案件開拓に注力することで売上・利益をカバーする形となった。営業アウトソーシング事業では大手携帯キャリアの委託業務が予想を上回る形で推移したことによる設備投資及び人材確保に加え、新規案件の撤退などから原価が大きく膨らむ形となり、売上高においては子会社のセグメント変更などもあり前期比で増収となったが、利益は減益での着地となった。

・ 2024年3月期 通期計画に対する売上高達成率は96.1%、営業利益は100.6%の着地

・ 第1四半期では利益率の高い案件により売上・利益を確保する形となり、第2四半期においては高利益率の案件が緩やかにシュリンクする中、官公庁等の入札案件の受注拡大などでカバー。下期においては本社移転、人材投資などにより費用は増加したが、年度末の駆け込み需要を取り込むことができたため、ほぼ予想通りの着地となった。

©Inbound Tech INC. All rights reserved. 9

(2) B/S サマリー

【修正前】

B/Sサマリー				INBOUNDTECH			
資産の部				負債・純資産の部			
単位：百万円	2024年3月期	2023年3月期	前期 差異	単位：百万円	2024年3月期	2023年3月期	前期 差異
現金及び預金	1,701	2,044	△ 343	買掛金その他債務等	398	508	△ 110
売掛金その他債権等	580	460	120	借入金	444	444	0
流動資産合計	2,282	2,505	△ 223	流動負債合計	842	953	△ 111
有形固定資産	143	82	61	借入金その他	253	397	△ 144
無形固定資産	1,151	1,252	△ 101	固定負債合計	253	397	△ 144
投資その他の資産	192	140	52	負債合計	1,095	1,350	△ 255
固定資産合計	1,487	1,475	12	資本金	547	547	0
資産合計	3,769	3,981	△ 212	資本準備金	537	537	0
				繰越利益剰余金	1,162	958	204
				その他	426	587	△ 161
				純資産合計	2,674	2,630	44
				負債・純資産合計	3,769	3,981	△ 212

・ 自己株式の取得等により流動資産は減少、利益の積み上げにより純資産が増加、借入金の返済が進み負債は減少

・ 資産の部では自己株式の取得及び本社移転に係る支出などにより、流動資産は減少。また、保証金等の増加によって固定資産は増加している。負債・純資産の部では借入金の返済が進んだことで負債が減少、利益の積み上げによって繰越利益剰余金が増え、純資産は増加する形となった。

©Inbound Tech INC. All rights reserved. 11

【修正後】

B/Sサマリー				INBOUNDTECH			
資産の部				負債・純資産の部			
単位：百万円	2024年3月期	2023年3月期	前期 差異	単位：百万円	2024年3月期	2023年3月期	前期 差異
現金及び預金	1,701	2,044	△ 343	買掛金その他債務等	398	508	△ 110
売掛金その他債権等	580	460	120	借入金	444	444	0
流動資産合計	2,282	2,505	△ 223	流動負債合計	842	952	△ 110
有形固定資産	143	82	61	借入金その他	253	397	△ 144
無形固定資産	1,151	1,252	△ 101	固定負債合計	253	397	△ 144
投資その他の資産	200	140	60	負債合計	1,095	1,349	△ 254
固定資産合計	1,495	1,475	20	資本金	547	547	0
資産合計	3,777	3,981	△ 204	資本準備金	537	537	0
				繰越利益剰余金	1,168	959	209
				その他	429	587	△ 158
				純資産合計	2,682	2,631	51
				負債・純資産合計	3,777	3,981	△ 204

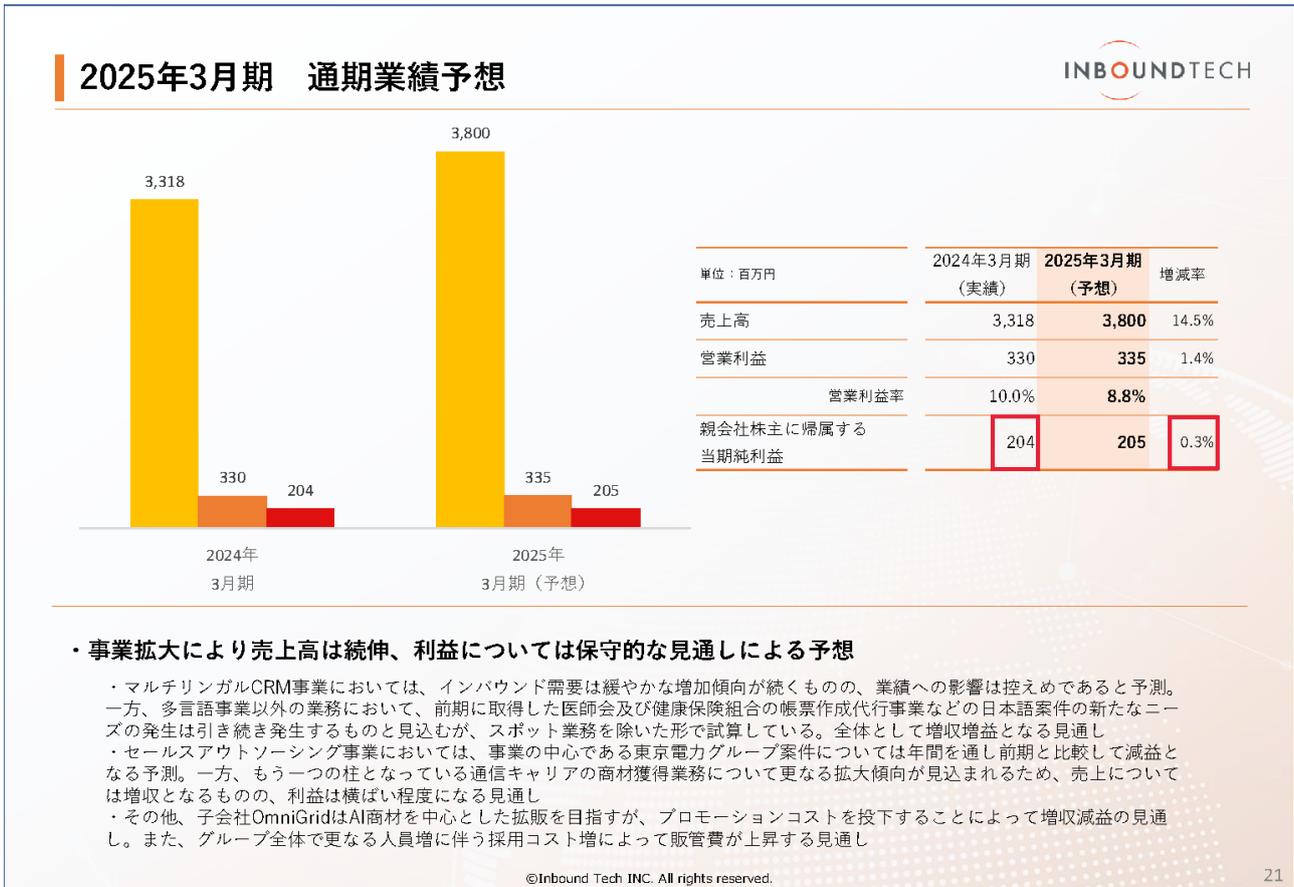
・ 自己株式の取得等により流動資産は減少、利益の積み上げにより純資産が増加、借入金の返済が進み負債は減少

・ 資産の部では自己株式の取得及び本社移転に係る支出などにより、流動資産は減少。また、保証金等の増加によって固定資産は増加している。負債・純資産の部では借入金の返済が進んだことで負債が減少、利益の積み上げによって繰越利益剰余金が増え、純資産は増加する形となった。

©Inbound Tech INC. All rights reserved. 11

(3) 2025年3月期 通期業績予想

【修正前】



【修正後】

